



◆お問い合わせ：森林の文化創造推進課
◆お電話：0889-65-0811
お気づきの点、ご意見・ご要望がございましたら上記までご連絡ください。

定期総会を終えて 会長からの報告 「オール梶原で取り組み」

陸上競技の三段跳びは「ホップ・ステップ・ジャンプ」。地域おこし協力隊員の育成と林業事業体の連携を目指したReMORI(リモリ)は、先月で3か年が経過しました。3年目は4人の新しい隊員を迎える一方、角金さん(第一号)を送り出す課題を無事果たしました。加えて、メンバーが主体的に「KRecub(きりかぶ)」を結成し、再造林へのチャレンジを始めてくれました。また、太郎川公園で開いてきた「森林フェスティバル」もCOMORI(コモリ)や多くの出展メンバーに支えられ、すっかり春のイベントに成長してきました。手応えを感じた「ホップ」の3年間でした。

定期総会では、続く「ステップ」初年度の課題として
・協力隊3名の新規採用
・豊かな森林づくりを担う組織づくり(法人化など)
・オール梶原の取り組み
など5項目の事業計画(案)と収支予算(案)を可決・承認しました。また、出席者から「次代を担う二人(株)西村木材から独立した谷田真吾さん(COMORI 会長)と(有)川上木材を事業承継した川上政志さん(COMORI 副会長)」に会へ参加して貰ってはどうかとの発言があり、その後の役員会で加入を勧めることを確認しました。

なお、会長以下5名の役員は、事務局(森林の文化創造推進課)から「再任」の提案があり、拍手で承認されました。

「令和五年度 役員」

会長：笹岡高志

副会長：西村義幸

川上周一

監査：土釜清

森山真二

事務局長：氏原智之

(矢崎総業)



ReMORI 総会の様子

今年度も役員と事務局が力を合わせて取り組みます。特に、オール梶原の取り組みに注力します。脱炭素を目指す木質バイオマス発電の稼働が目前に迫ってきました。森林づくり・林業の振興・バイオマス発電、関連する3つの課題を総合的に追求し成果を出せるよう、ReMORIが頑張ります。また働きかけを強めます。町民のみならず温かいご支援を、宜しく願っています。

梶原令和の森林づくり協議会ReMORI(リモリ)

会長 笹岡高志



須賀仁嗣氏による 「森林県高知の命題」講演会

ReMORIの総会に引き続き、高知工科大学地域連携機構社会連携センターの須賀仁嗣氏により、「森林県高知の命題」と題した講演が行われました。

森林率全国1位(84%)、人工林率全国2位(65%)であり、森林県を標榜する高知県の森林と林業の現状や何を命題とすべきかについて同氏によりまとめられた報告書をもとにした講演でした。

特に印象に残った、大径材に関する話題に絞ってレポートしたいと思います。戦後に植えられた樹が伐りどきを迎えているとされていますが、担い手不足もあり、樹の生長のスピードに伐採が追いついておらず、樹の高齢化・大径材化が進んでいます。この大径材は、伐採の際の危険性も高く、物流面でも不利な上、設備面でも大径材に対応しておらず加工できない製材所が多いそうです。さらに、やっとの思いで伐採し、搬出し、製材しても、昨今の木造住宅建築において、柱材は3寸角(9cm)や3寸5分角(10.5cm)が主流になっている事情があり、大径材は需要が低いとのこと。このままでは、危険な上に使い道の少ない樹で山が溢れかえってしまうとのことでした。

人口が減少する時代、様々な業界でこれまでの分業のあり方が成り立たなくなっていると感じています。林業も例外でなく、強く感じました。難しいことだとは思いますが、伐採・搬出など原木生産の技術だけでなく、中間加工や最終製品に関する知識・技術も修得し、原木生産から最終製品まで一貫通で解決策を探り、林業や森林づくりに貢献していきたいと感じます。

ゆすはら地域おこし協力隊 荒木俊充

KIRecub(きりかぶ) 育苗プロジェクトスタート

今年度より、地域おこし協力隊とKIRecubを主体として広葉樹の育苗事業開発を進めています。広葉樹苗はスギ・ヒノキ苗に比べ全国的に生産量が少なく、地域によっては県をまたいで苗木調達を行っており、梶原町においても同じ状況です。「地域の種から育てた苗木(地域性苗木)」の植栽を後押しするような活動を目指しています。その第一歩として、各地で聞き込みをしてみました。

①梶原町「百一草園」中平勝也氏

東川にある自然植物園「百一草園」を運営されている中平氏にお話を伺いました。梶原町で実際に苗を育てているからその目線で、適正樹種や育て方をご教授いただきました。また、どんぐりの判別や樹種別の特性などもご教授いただき、大変勉強になりました。

②奈良県天川村杉本森林総合監理士事務所様

こちらでは天川村の林政アドバイザーとして活躍されている方にご案内いただきました。キハダや多様な広葉樹の育苗の話をともに施設整備や土づくりへのアドバイスをいただきました。

また、大苗の生産畑も案内いただき、通常の苗から大苗への成長過程も実感することができました。大変ありがたいことに、実際に使用されているコンテナ苗トレーをサンプルとして貰い受けました。熱いエールをもらい、より一段と気持ちが引き締まる思いです。



天川村 苗木生産地を見学



株式会社中川 苗木生産地を見学

③三重県大台町宮川森林組合様

こちらでは森林組合様と大台町苗木生産協議会の方にご案内いただきました。地域生態系の保全のために取り組んでおられる「地域性苗木」のことや、現場ごとの地形や条件の違いに応じた樹種の選定と植栽方法、苗木用の土づくりなど、地域に根ざした育苗についてご教授いただきました。

④和歌山県田辺市株式会社中川様

こちらは造林・育林事業から育苗事業など幅広い活動をされている会社様です。造林・育林の現場で実際に使用している道具の説明をはじめ、育苗施設におけるパイプの組み方や注意点などアドバイスを頂きました。他にも形の悪い苗木は苔玉として再利用しており、ワークショップも開催しているようで大変興味深かったです。

最後に、こちらの活動は「一般社団法人 HomeTrees」様からご支援を受け、梶原町と進めております。また、梶原町の方々、ReMORIの方々にもお力添えいただいております。まだまだ、知識や経験も浅い我々ですが、引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

ゆすはら地域おこし協力隊・KIRecub(きりかぶ) 副代表 長谷川夏輝



他の活動内容は
こちらでチェック!

YouTube (ユーチューブ)



梶原町森林再生プロジェクト
「りもりチャンネル」

りもりチャンネル 検索

Instagram (インスタグラム)

- 地域おこし協力隊 (リモリ所属) -



角金 玄



下村 智也



山口 佑貴



長谷川 夏輝



荒本 俊充

KIRecub - きりかぶ -



KIRecub OFFICIAL